



スピーカーやマイクを使ったニコラ・ディ・クローチェさんのサウンドインスタレーションを鑑賞する来場者



青森の有機物を燃やし「本日の空気」を採取するパフォーマンスを行う三原さん(中央)

青森市合子沢の青森公立  
大学国際芸術センター青  
森(ACC)で、アーテ  
ィスト・イン・レジデンス  
(AIR)の成果展示「エ  
ナジー・イン・ルーラル」  
が開かれている。青森、イ  
タリアでの3年にわたる  
共同企画で、国内外の美術  
家9人が作品を発表して  
いる。第1期は8月3日ま  
で。

同展は、イタリアのAIR  
団体とACCなどが共  
同で実施。レアンドロ・ピ  
サノさん、四方幸子さん、  
ACC学芸員の村上綾さ  
んの3人がキュレーターを  
務め、青森、イタリア双方  
で作品制作を進めてきた。  
ギャラリーA奥にある二

## 国内外の美術家が発表

コラ・ディ・クローチェさ  
んのサウンドインスタレー  
ションは、テーブルの下に  
置かれた小さなスピーカー  
や、集まったマイクの先か  
ら流れる「青森の音」に鑑  
賞者が耳を傾けることで成  
立する作品。梅沢英樹さん

### ACC

は八甲田や白神山地などの  
火山に着目し、写真と音響  
によるインスタレーション  
を発表した。ほか、陶器皿  
に音響変換器を組み合わせ  
たフェルナンド・ゴドイさ  
んの作品、レコード盤に録  
音した音と写真で表現した  
フィリップ・サマルティス  
さん、ダニエラ・ダリエリ

## 「エネルギー・イン・ルーラル」展

さんの作品が並ぶ。  
初日の8日は野外ステー  
ジでイベントを行った。滞  
在地の空気に着目しパフォ  
ーマンスを発表している三  
原聡一郎さんは、リンゴや  
ACC周辺の植物などの  
有機物を粉砕して燃やし、  
青森版の香りを作品として  
発表。キュレーター3人が  
3年間の取り組みなどにつ  
いて語った。

同展は入場無料。8月11  
日〜9月24日の第2期には  
大城真さん、藤倉麻子さん、  
大和田俊さんが作品を発表  
する(クローチェさんは1  
・2期共通)。問い合わせ  
はACC(電話017・  
764・5200)へ。

(沼田典子)